

V.G 槻輪だより

会報 第180号
発行日 令和元年9月1日
発行・編集 V・G 槻輪
代表者 大岡成一
<http://web1.ibj.co.jp/~kirin>

わがまち紹介

尼崎と

お金について学べる
尼信会館と

世界の貯金箱博物館

猛暑の8月8日、阪神尼崎駅西改札口に集合した。南出口をしぼらく歩くと、立派なお寺がたくさある寺町入り南へ横断しますと白い尼信博物館が見えてきました。



尼崎信用金庫 尼信記念館

手前に小さな古いレンガ作りの建物があり「尼崎信用金庫記念館」で、大正10年に創業した当時の有限責任尼崎信用組合（現尼崎信用金庫）本店事務所で初代組合長小森純一氏所有の建物であったが、戦後尼崎信用金庫の所有となり、創業時を偲ぶ記念館です。

建設時期は明らかではないが、地元の古老の記憶などによれば、明治30

年代には既に小森家の建物の一部として建てられていたようで、尼崎に現存する数少ない明治時代のレンガ造りの建物として、貴重な歴史的建物です。

尼崎信用金庫

店舗網は尼崎市周辺だけでなく浪速信用金庫を合併したことにより、大阪府下にも多くの店舗を有するなど営業区域は広いです。

「尼信会館」と「世界の貯金箱博物館」という博物館を持っていて、今回両館を訪問しました。

館に到着しますと館のスタッフ松岡さん達が待ち受けて下さり丁寧に説明をして下さいました。



尼信会館

尼信会館は、尼崎信用金庫が創業80周年の記念事業の一環として、地域

の発展と地域文化向上を願って、平成13年に開設されました。

尼信会館は尼崎城の白壁をイメージし、寺町周辺の歴史的景観保存地域とも調和のとれた建築となつています。

1階と3階の展示フロアは特別展示として市民に開放されています。



展示室前の尼崎地図で尼崎を知る

2階の展示室には尼崎の地理歴史及び尼崎城の展示で、中央に尼崎城復元模型が分かり易く展示されています。

尼崎藩主桜井松平家ゆかりの重要文化財「太刀銘守家」を初めとして、尼崎市指定文化財である歴史的に貴重な資料を数多く分かり易く展示されています。

国の重要文化財に指定された品も多く、市立博物館に来ている感じです。

コインミュージアムにはニ崎信用金庫が保有する世界170カ国の金貨を展示してあります。



地方自治法施行60周年記念貨幣

芸術性の高い「記念貨幣」、「地方自治法施行60周年記念貨幣」、「オリンピック競技大会記念貨幣」、「ワールドカップ競技大会記念貨幣」と珍しい別展示を見ることが出来ました。なかでも、「地方自治法施行60周年記念貨幣」は、平成19年に地方自治法が施行60周年を迎えたことから、47都道府県ごとにそれぞれの地域を代表する美しい風物や重要なイベントなどを色鮮やかにあしらった「お国自慢」の絵柄を通して、ふるさとや旅した土地を懐かしめる展示となっています。

尼信が地域貢献に努力しておられる現れと思います。

世界の貯金箱博物館

ニ崎信用金庫職員が趣味で集めた貯金箱コレクションを元に、2002年（昭和59年）に設立された。

世界の貯金箱博物館では、吉岡館長さんに本当に解かりやすく丁寧に説明をして頂きました。

貯金箱のコレクションとしては世界的にみて最大規模ではないか、日本のみならず、欧米など世界62カ国のものが含まれている。



世界の貯金箱博物館内で記念写真

国によって形や大きさが異なる貯金箱を見ると、お金に対する考え方や価値観が異なることを知ることが出来ます。

2019年9月度行事予定

第15回たかつきNPO協働フェスタ

日：2019年9月22日（日）
場：高槻市立生涯学習センター 1階展示ホール
内容：活動分野ごとに団体の活動を紹介・展示など
その他：1) 雨天決行
2) VG 槻輪は作品展示など参加します
3) 詳細は別途配布資料をご参照下さい

2019年10月度行事予定

歴史の深い「もてなし」のまち：天満 天満宮参拝・まほうびん記念館見学

日：2019年10月17日（木）
合：地下鉄天満橋駅東改札出口 集合
内容：天満宮参拝・まほうびん記念館見学
その他：1) 雨天決行
2) 詳細は別途配布資料をご参照下さい